

慶進高等学校の「今」をつたえる

The Keishin Times



05

夢に向けて頑張ること
それが慶進の伝統

慶進祭の様子を
見ていると、昔のこと
を思い出します。大学時
分のことですから、もう随
分古い話です。一級上の仏文科
の先輩に誘われ、池袋の芝居小
屋を訪れました。少し遅れて中
に入ると、十数人の若い男女が、音
楽に合わせて、一心不乱に踊る姿が
ありました。いずれ台詞が出てき
て、芝居の筋を追えるだろうと
観ていましたが、いつこうに台詞
は出てきません。ただただ無表
情の男女が、一生懸命踊り続け
ているだけです。これがフランス文
学の世界なのかと怪訝に思い、隣
をのぞくと、仏文科の先輩も唾
然とした顔をしていました。ハズ
レくじを引かされたなと思いい
が、ただただ踊る姿を眺めてい

ると、妙に吸い込まれ
ていく感じがします。音と
動きだけの舞台に心を奪
われるのです。
なぜ、それほど心を動
かされたのか、当時はその
理由がわかりませんでした。
た。しかし、今はわかりま
す。慶進生が、その答えを
教えてくれました。舞台
で踊る若い男女は何ら語
りません。もちろん笑う
ことも、泣くこともあり
ません。だが、彼らは、懸

命に音に合わせて、踊り
続けました。その懸命さ
に心を奪われたのです。そ
れは慶進生に通ずるもの
でした。
慶進生は、慶進祭に懸
命に取り組みました。生
徒会を中心に、クラスの
ために、部活のために、頑
張りました。その様子は、

我々を始め、多くの人の
心を奪っていきました。し
かし、それが、平素の慶進
生の姿なのです。この十年
で、慶進は大きな変化を
遂げてきました。それは、
進化と称しても過言では
ないでしょう。野球部が創
部し、初めての野球応援。
「テイク・フオート」や「萩

行路」などの新しい行事。
そして、新しい校舎の建
設。挙げれば切りがあり
ません。しかし、変わらな
いものがあつたのです。そ
れが、慶進生の懸命に頑
張る姿です。そこで、今回
は脈々と受け継がれる慶
進生の懸命な姿をお伝え
できれば、と思います。



VOL.5 TOPICS

- 02 進化する慶進、培われる伝統
- 03 慶進祭ってすごい
- 04 Keep Smileの舞台裏
- 05 理科室のホワイトボード
- 06 慶進の小窓

慶進高等学校

〒755-0035
山口県宇部市西琴芝2丁目12-18
☎ 0836-34-1111 ☎ 0836-21-7228
ks@keishin-ug.com

進化する慶進、培われる伝統

十年目の慶進祭を終え、我々は一つの答えを見つけたような気がします。「慶進」とは何か、という問いの答えです。野球部の誕生、総合グラウンドの設置、「執行路」や「テイク・フォース」などの新しい取り組み、新校舎建設などなど、「慶進」は進化し続けています。だが、不変のものもありました。それは慶進祭でみせた慶進生の一生懸命な姿です。しかし、それは慶進祭だけのことではありません。日々の生活の中で、慶進生、そして先生が前を向いて、真摯に取り組んでいます。ここでは、そんな平素の慶進の頑張りをお伝えできればと思います。

みんなの合格のために



AⅢ-1担任
増井 健人先生

自分の勉強スタイルを模索しながらの単元テストや全国模試。それらを経験する中で学んだはずです。「やればできる」とい

うことを。そして、一番大事なことは、その幸さの中に、楽しさや、充実感がありませんでしたか？きっと、一生懸命努力した人ほど楽しさや充実感、さらに悔しさも感じたはずですよ。受験は、誰かのためにするものではありません。まして、誰かにやらされてやるものではありません。

ん。すべては、自分のためです。自分の将来のためです。あなたが、進学したいと望んでいるから、保護者の方が協力し、みんなが応援するのです。担任として教科担当として全員第一志望に合格してほしいと心から思います。しかし、思っているだけでは、だめです。だから、厳しいことを言います。ほんの少しだけ褒めます。そしてまた、

厳しいことを言います。すべては、合格したときの笑顔のためです。合格する最後の最後まで全力でサポートします。受験生の皆さんは、自分のために甘えを捨て自分に厳しく、夢をあきらめずに最後まで走り抜いてください。一生懸命な人には、必ずゴールテープが待っています。頑張ってください。

河合サテライト―それは慶進生の武器のひとつ

■ 添田 茜(AⅡ)

私はサテライトで漢文と数学を受講しています。漢文はとても苦手な分野なので選びました。基本的な句形から、実践問題まで、先生の説明を聞きながら一緒に解いていけるので、とてもためになります。

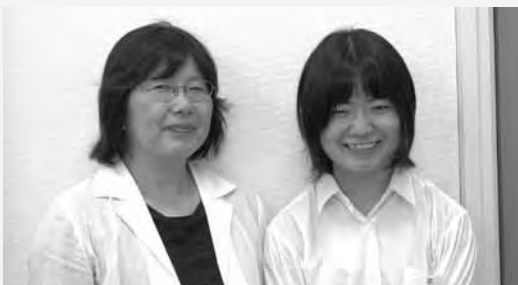
また、数学では1年生の時に授業で習い、今では忘れてしまっている内容も受

講できます。数学でも、先生が基本的な公式から親切に教えてくれるので、分かりやすいです。また、先生が何気に格好良いので、少しやる気ができます。

サテライトは、自分の好きな時間に、やりたい量だけ受講できるので、取り組みやすいと思います。映像だけだからと、やる気にならない人もいるかもしれませんが、自分一人で勉強

するより、やはり先生の解説を聞きながら勉強する方が、理解がより深まると思います。

慶進生は本来なら受講料のかかる授業を、テキスト代だけ払えば受けられるのでラッキーです。苦手な分野を克服するため、また、得意な教科をさらに強化するために、自分に合った講座を見つけてみてください。



▶ 添田茜さん(AⅡ)と、サテライト担当の工藤洋子先生

From the Locker Room vol.4

「応援団長の手記」



初めての全体練習の時、どうしていいかわからず、説明や練習が中途半端になって、大きな不安を抱えた。翌日から、団員と試行錯誤し、話し合いを繰り返した。二回目の全体練習の時、「また同じ失敗をしたら」と不安になったが、団員や先生のおかげで、慶進生をまとめることができた。「このままいけば、すごい応援になるぞ」と期待も膨らみ、団員の練習にも熱が入った。大会当日、絶対に慶進が勝つという信念を持ち、スタンドに入った。だが、終盤に入っても、初回にとられた点が返せず、僕達の士気は下がっていた。野球部を少しでもサポートするのが役目なのに、どうしても声が出なかった。しかし、9回裏に追いついた時、自然と大声が出た。負けたことはとても悔しいが、スタンドの慶進生をみていて、やっぱり慶進はすごいと思った。野球部の活躍のおかげでスタンドをまとめることができた。応援に来てくれた方、野球部のみんな、ありがとうございました。

応援団長 若崎 雄介(GⅢ)

Keep Smile!!

第10回 慶進祭

「君だけの慶進を」

6月17・18・19日に、慶進祭が開催されました。10回目の慶進祭。これまでの慶進の伝統にまた新しいページが加わりました。

今年は、「君だけの慶進を」というサブタイトルのように、展示など様々な分野で、慶進生が自分達の「慶進」を表現しました。また、ご来場された方々は、どんな「慶進」を見いだされたでしょうか。それぞれの「慶進」が集まって「一つの慶進」が形作られているのでしょうか。

この面では、初めて慶進祭で1年生が発見した「慶進」を探ってみましょう。

1 年生にとっては初めての慶進祭であったため、どのようなものなのか分からないままドキドキしながらのスタートでした。

そんな中迎えた2日目は、僕たちアドバンスコース1年生が、先輩方にも負けられないようなものを見ていただきたくて準備をした、あるものを披露する日でした。それは展示として出した、1組のプラネタリウムと2組のモザイク壁画です。中学生は日本の文化についての展示などを行いました。高校の各クラスや、美術部、英会話部も展示をしていましたが、僕たちの考えたプラネタリウムやモザイク壁画が一番よくできたと自信を持って言えると思います。僕は2組ですので、モザイク壁画を担当しましたが、皆さん、モザイク壁画は見ていただけましたか。僕たちは、今年取り壊される4号館をモザイク壁画として表現したのですが、2組の生徒全員が、テストが近いにも関わらず、放課後まで残って丁寧に方眼用紙1マス1マス塗っていった結果、あのような大きな作品を作り上げることができました。3日目には、保護者の方々が来て下さったのですが、色々な人に見てもらえて本当に良かったです。

僕たち1年生の展示を見て、先輩方がどのように思われたか分かりませんが、1人でも多くの人が凄いと思ってくれたのであればとても嬉しいです。

藤井 友裕(アドバンスコース1年)

僕 にとって、今回が初めて参加する慶進祭です。今年は、「Keep Smile～君だけの慶進を～」をテーマに、大変盛り上がった3日間となりました。各クラスが主催する展示やステージ、模擬店など、色々な部門がありましたが、何と言っても、印象に残ったのはお祭り広場です。5号館下に身動きが出来ないくらいの人が集まり、とにかくその人の多さに驚かされました。

どの模擬店にも力が入っていましたが、その中でも注目は、3年生の皆さんの燃えるような取り組みでした。大きな鉄板を前に、ヘラをたくみに動かしながら、チャーハンや焼きそばを作り上げ、威勢よく売りさばいておられた姿は本当の店員さんのようでした。あげたこ、フランクフルト、フルーツポンチも美味しかったですし、鶏肉が大好きな僕にとっては、焼き鳥やから揚げの美味しさは大満足でした。

勉強や部活動に力を注いでいる慶進生ですが、慶進祭の時には、大いに盛り上がり、「やる時はやる」という素晴らしい一面を見たような気がします。慶進祭を成功させるために協力し合い、エンディングを迎え、笑顔の先輩方を見た時、仲間との絆を深められたのだらうと、僕自身も感動しました。

安田 翔(グローバルコース1年)

慶進祭って美味しい！

慶進祭ってすごい！

「すごい」。これが、私が慶進祭で感じたことです。ありきたりな感想ですが、中学校とは比べものにならないほどのレベルの高さ、生徒一人一人のやる気、生徒会の方々の頑張りなど、全てにおいてそう感じました。

特に、オープニングは驚きの連続でした。まず、CM放映では、完成度の高さに驚きました。各クラスの雰囲気や特徴のアピール、展示の紹介、先生方のCM。ユーモラスなものが多く、笑い声や感嘆の声が度々上がっていました。CMを見たことで、クラスの団結力や慶進の雰囲気の良さなども改めて感じる事ができました。

次に、特技披露です。これはとても面白くて、同時に驚きも感じました。慶進にこんなに凄い人たちがいたのかと気づかされました。本当に、「すごい」の一言で、とても印象に残っています。

慶進祭は、最初から最後まで、全てが楽しかったです。そして、多くのことを経験でき、学ぶことができました。私にとっては、とても良い慶進祭で、充実した3日間を過ごす事ができました。

今年は感心してばかりで、思うようにできなかったことも多々ありました。来年は今年の経験を生かして、次は凄いと思ってもらえるような慶進祭を、私達で作り上げたいです。

西浦 七海(アドバンスコース1年)



▲ステージのバンド演奏



▲お祭り広場



みんなの笑顔— そのために頑張った

▲左から、ステージ責任者の村岡美咲さん、お祭り広場責任者の真鍋雄介くん、生徒会長の北坂醇矢くん、展示責任者の桑原五月さん。生徒会室にて撮影。

Keep Smile

その言葉通り、慶進祭は、慶進生の笑顔で溢れました。慶進祭の成功の道のり、各部門の責任者は何を思ったのか、生徒会長と各部門の責任者に慶進祭の舞台裏を聞いてみました。



村岡 凄く頑張っている。
どんなことを頑張りましたか？
桑原 何かに取り組む時も、方法や段取りが分からないことがあつて大変でした。
北坂 多くの人が協力する中で、指示を出したり、意見をまとめるのにも苦労しましたね。そこで、なるべく多くの人の意見を取り入れ、多くの人が納得できる案はないか、生徒会の中でよく話し合いました。

慶進祭から1ヶ月が経ちました。振り返ってみて、成功ですか？
一同 はい、成功です。
北坂 みんなから、「去年より良かった」などの声を聞きました。
桑原 当日にみんなが楽しそうにしている顔を見てそう思いました。

真鍋 僕も、みんなが楽しかったと言ってくれたことです。実は、僕は部活動の大会前であまり準備を手伝えなかったのですが、後輩がよくやってくれました。後輩の頑張る姿を見て、凄いなと思いました。
村岡 ステージの担当者として、トップに立ってやるのは大変だったのですが、その時に周りの皆が「何かあったらいつでも言ってくれ」と言ってくれて、快く手伝ってくれて、本当に感謝しました。

慶進祭で1番良かったと思うことは？
桑原 全部無事に終わったので安心しました。何か問題があつた時も対処できました。例えば、準備の時に、机が足りないクラスがあつたり、ミニゲームの場所が違つたりしました。その時はまずいなと思つたんですけど、みんなですぐ訂正してできました。
北坂 終わった後にみんなが楽しかったと言ってくれたのが、嬉しかったです。自分たちが作つた慶進祭だから思いも強かったですし、達成感も去年よりありました。

新企画の「個人の特技披露」の感想は？
村岡 良かったです。失敗したら、担当である私に責任があるとプレッシャーに感じていました。ただ実際やってみて、成功に終わったのでとても嬉しかったです。

桑原 皆が頑張つて企画したからこそ、Keep Smileというコンセプトを達成できたと思います。
慶進祭を通して自分が成長したと感じる部分は？
北坂 僕は1つのことに向かつて全員で協力して取り組む力が付いたと思います。

真鍋 村岡さんが1番大変だったと思うのですが、パニックになることもなく、完璧にこなしてくれたので驚きました。
桑原 今までクラスではそんな印象あまり無かつたのですが、自分のやるべきことを考え、率先して動いてくれました。
最後に、次の生徒会に期待することは何ですか？
北坂 毎年、去年よりも良くしていこうという考えの下で動いていると思うので、今年より、もっと素晴らしいものにしたいです。仲が良く、お互いに協力できる生徒会にしてほしいです。

桑原 私達は情報の共有が不足していて、他の担当の事に関しては質問に答えられないこともあつたので、そこが反省だと思っています。ですので、これからは各担当にまかせきりではなく、情報を共有して1つの集団として、まとまりのある生徒会にしてほしいです。

バザーへの協力 ありがとうございました



チャリティーバザー責任者
高嶋千尋さん(AⅢ)

私は生徒会の役員として、チャリティーバザー(以下、バザー)の運営に携わりました。
準備期間中、商品集めと生徒の仕事の振り分けに苦労しました。商品をより多く集めるため、生徒会役員に呼びかけました。また、役員生徒には、各々の友人や保護者の方に働きかけてもらいました。結果、商品回収率も上がり、同じ方が三回も持つてきてくださるということもありました。
仕事の振り分けについては、準備期間中に話す機会を多くとるよう心がけました。実際に話して、人と話すのが得意だと感じた人には、お客様と接する機会の多いレジを担当してもらいました。
当日は、特に挨拶に注意を払いました。チャリティーバザーを行った目的は、売上金を宇部社会福祉協議会に寄付することです。この主旨に賛同し、お客様としていらつしやう地域の方々と、保護者の方々、生徒の皆さんに精一杯、感謝の気持ち



7月4日、チャリティーバザーの収益金を社会福祉協議会に寄付した時の様子。左から、花田崇校長先生、西浦七海さん、ボランティア部、進士勇太くん(中学校生徒会長)、北坂醇矢くん(高校生徒会長)。

ちを込めて挨拶をしました。さて、慶進祭はすべての行事を含め成功に終わったと思います。もちろんバザーも同様です。私には至らない所も色々あつたと思います。しかし、先生方や、役員生徒の皆さんに助けていただき無事終えることができました。今回チャリティーバザーを成功させることができたのは、先生方、役員生徒、お客様、そして何より、商品を持ってきた皆さんのおかげです。商品があつたからこそ、私たちはバザーを開くことができました。この場をお借りして、お礼申し上げます。皆さん、本当にありがとうございました。



自己紹介をお願いします。

亀山直希乙。理科(生物)を担当しています。
AⅢ2(理系)の担任です。陸上部です。

担任をしているアドバンスコースってどんなコース？

勉強です。定期テストの代わりに単元テストがあります。陸上部にはアドバンスコースの部員がたく、3日間の試合の次の日が単元テストの日だったりします。夜8時の解散時「今から帰る、勉強しなさい」と言われるので、いつも感心します。平日にふつうにテスト。日々自分をコントロールする必要があると思います。勉強するの当たり前、そんな雰囲気があります。

今、頑張っていることは？

学生の時と変わらない文武両道がテーマです。生物と陸上部競技の両方が出来るということで教育学部、教員を目指しました。生徒に必要な教科指導、部員に必要な部活指導を高いレベルでやりたい。そのための日々の学習と実践。これが永遠のテーマです。

慶進の好きなところは？

先生と生徒の仲が良く面談見がよいなんてよく言っていたんですが、実は先生どうも中が良いです。先輩の先生方、同僚の先生方に恵まれています。見た目以上に若輩な僕に任せたいと信じて任せていて、また話し相手は我が事のように親身になってくださるので、自信をもって仕事ができます。

慶進生にエールをお願いします。

今の自分は自分のなりたかった自分です。10年後を想像してみてください。斗争来～1になりたい。～なほうになりたい。日々の積み重ね。1日1日の行重や考えが10年後の君たちの姿を作り出します。毎日一生懸命生きてください。

進学先を決める中学生にエールをお願いします。

高校を決めるということはこれから自分の将来を決めることです。これから先、高校選択、文理選択、大学選択、職業選択など沢山の選択をします。選択するたびに、斗争来、目標に向かっていきますが、同時に道が狭まることも意味します。中学生の今の道は広く、自由に選べます。高校選択で夢と希望をもって道を狭めてください。



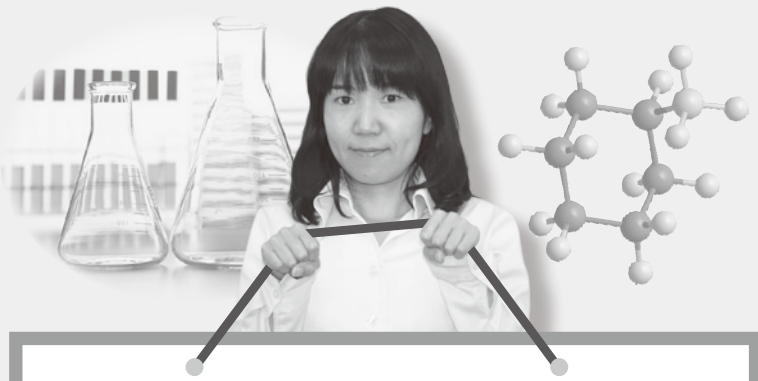
大和多先生は、優しく、とても生徒のことを考えてくれる先生です。厳しいけど、思いやりに溢れてて、大好きです。

アドバンスコース1年1組

Science room's whiteboard

理科室のホワイトボード

夢を追いかけている慶進生を、慶進の先生は、精一杯応援したいと思っています。勉強であれ、部活動であれ、君たちの夢が何であれ、先生方がこれまでに学んできたこと、経験したことを全て活かして、応援したいのです。そんな先生方を代表して、理科室にいらっしゃった大和多先生と亀山先生に、先生方の想いをホワイトボードに書いて頂きました。何事にも情熱的で熱い亀山先生、慶進生の心を大切に、厳しくも優しい大和多先生、魅力的な二人の先生です。



自己紹介をお願いします。

アドバンスコース1年1組担任の 大和多 治美 です。
教科は、理科の化学を担当しています。

担任をしているアドバンスコースってどんなコース？

社会人として、力強く生き抜いていく力を養うため、高い目標に向かって日々取り組んでいます。単元テスト、学習オリエンテーション、実力強化合宿、課外授業などがあり、勉強に力を入れて頑張っている。充実した高校生活を送ることができるコースです。

今、頑張っていることは？

化学のおもしろさが伝わるよう、「わかりやすい授業」ができるように、毎日努力しています。クラスは、委員長にできるだけ任せ、全員が楽しく、気持ちよく高校生活を送ることができるように気を配っています。

慶進の好きなところは？

何でもみんなが盛り上がる事ができる所。素直で気持ちのいい生徒がたくさん集まっている所です。とにかく生徒のみんなにやる気がある。何をやっても楽しんでいる印象があります。

慶進生にエールをお願いします。

人生の中でこんなに何かに打ち込めるチャンスは二度と来ないかもしれません。

何にでも自分から進んで挑戦し、やりきってください。必ずこれから先の人生で自分の大きな自信・支えとなるはずです。

進学先を決める中学生にエールをお願いします。

何にでも全力で取り組みたい。特に高校生活においては、勉強をひたすら頑張る自分の夢をかなえたい。そんなみなさんを待っています。ぜひ、一緒に充実した高校生活を送りましょう。

慶進の小窓

Vol.4

この小窓を開ければ、常盤公園が見える。あの小窓を開ければ、第一グラウンドが見える。慶進にはそんな小窓がたくさんあります。でも、きっと慶進を見るための小窓もあるはず。そんな小窓を紹介するコーナーが、この「慶進の小窓」。第4回の「小窓」は、「コミュニケーション・スペース」です。これまで、取り上げてきた慶進の活力、親しみやすい先生、全てに全力な慶進生、明るく、いつでも質問・相談を受ける職員室の雰囲気、こんな慶進に新しい空間が生まれます。新校舎の職員室の横にできる、生徒と先生がいろいろ話せる場、「コミュニケーション・スペース」。この新校舎の大きな特徴について、進学指導部長の岡崎先生に語って頂きました。

コミュニケーションスペース

進学指導部長
岡崎 史恵先生

ス奥に作られる、落ち着いて静かな
カウンセリングルームに移動すれば
OKです。

新4号館は、安心・安全・快適な
「生活の場」、知的好奇心をく
すぐる「学びの場」、出会いやつ
ながりを大切にする「コミュニケー
ションの場」という慶進の3つの施
設基本コンセプトにまさにぴったり
の場と言えるでしょう。完成後、多く
の皆さんが生き生きと施設を活用

▲新4号館ロビーのイメージ

新校舎4号館2階に
できる職員室の隣に、「コ
ミュニケーションスペース」
という名の部屋ができま
す。廊下に接する壁の部分
が全面ガラス張りの斬新
なデザインなのでとても明
るく、解放感あふれる場
所、だから「ルーム」ではな
く「スペース」という名が
ぴったりの空間なのです。
そのスペースには、進学に
関する情報が沢山詰め込
まれていて、自由に閲覧す
ることができ、しかも進学
相談のみならず、各教科の
学習内容の質問も先生方
を呼んで自由に行うこと
ができます。もし、誰にも
聞かれたくないプライベート
な相談があるときには、
コミュニケーションスペー



している姿を想像し、待ち遠しくてたま
りません。
▲新4号館完成後のイメージ

Good School is Keishin!! 慶進高校学校見学会開催!!

学校見学会ご参加ありがとうございました。慶進のGoodはいかがでしたか?



▲学校見学会実行委員メンバー
(クールビズのためノーネクタイ・ノーリボン)

夏季慶進高校学校見学会に来ていただき、ありがとうございます。
夏は、「Good School is Keishin」をキャッチフレーズに、中学生の
皆さんには、慶進の「Good」を授業やイベントを通じて、肌で感じ取っ
てもらいたいと思いました。そこで、全ての慶進生が受けている「朝の
SHR」を用意しました。他にも慶進の「Good」を感じ取る企画があり
ます。



実行委員長
中野 悠宇くん(AI)

授業では、慶進の先生による「入試対策」、「慶進の授業ってこんな
に」です。慶進の先生は個性が強く、その個性を最大限に生かして授
業をするので、楽しく、そして解りやすく学ぶことができます。また、解らない所も親身
になって教えてくれるので、気軽に質問することもできます。イベントでは、様々なコーナ
ーがありますが、僕からは夏の注目コーナーを紹介します。それは、制服試着コーナ
ーです。慶進の制服は、バリエーション豊富なので、自分に合ったコーディネートができます。

この学校見学会で、皆さんは慶進の「Good」をいくつみつけることができたでしょう
か。慶進生の「Good」、先生の「Good」、他にも色々なところに慶進の「Good」が隠れて
いるかもしれません。もし今回の学校見学会であまり慶進の「Good」を見つけないことが
できなかったならば、次回の秋季学校見学会に来てください。夏季よりもさらに楽しくなり
ますので、さらに多くの慶進の「Good」を見つけないことができると思います。